

発行：ひたちなか市の環境を良くする会
会長 小川 和 昭
編集：広報委員会
監修：ひたちなか市環境政策課
TEL：029-273-0111（内 23312）

環境から版

消費生活十ハーモニー展

11月1、2日 総合体育館で開催された「消費生活十ハーモニー展」に参加し、会の活動を紹介するパネル展示、来場者向けに工作教室を開きました。

会のブースでは、会の活動を紹介する入会案内、温暖化防止分科会、自然環境分科会、緑のカーテン、プラごみ問題の各パネルを掲示しました。

展示品として、段ボールコンポスト見本・説明資料、竹製花器を展示しました。

段ボールコンポストについて、興味を示される方も多く、講習会への参加を希望される方もいました。



会のブース（パノラマ撮影）

緑のカーテンのパネルを見て、今年の暑さには効果的だったと話される方もいました。

竹材を利用して作品を作っている方が、森林保全活動のパネルを見て、11月15日の森林保全活

動に参加されました。

工作教室では、竹筒の万華鏡作り、ブンブンゴマ作りを行い、多くの来場者による作品は、持ち帰ってもらいました。



工作教室の様子

竹ぽっくり、竹のクラブスを用意して、希望者にプレゼントしました。



ブンブンゴマを回すお母さん



竹ポックリで競争

ふぁみりこらぼまつり

10月26日 ふぁみりこらぼで「ふぁみりこらぼまつり」が開催され、本会の活動を紹介するパネル・ポスターを展示、来場者向けに工作教室を開き、多くの来場者が楽しんでいました。

会のブースへの来場者の多くは、工作の順番待ちの状態でした。竹筒を利用した万華鏡作り、ブンブンゴマ作りで、取っ手に紐を結ぶのに緩みにくい「巻き結び」を行っている児童がいて感心しました。



万華鏡工作



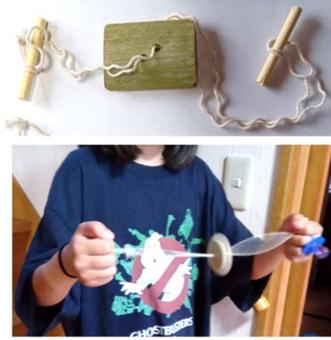
ブンブンゴマを回して見せるお母さん

間伐竹 有効利用

市内風致地区の森林保全活動で間伐した竹の有効利用として、色々な竹の作品を作っています。

★フンブンゴマ

竹を割って適度な長さで切り、重心の中央部に穴をあけて紐を通して、紐を引っ張り駒が回転することにより、空気を切って「フンブン」音が出ます。



★竹ぼっくり

直径7〜10cm程度の竹を一定の長さに切り、端部に穴をあけて紐を通して、手で持てるようにします。履いて歩くことによりパカポコなどの音が鳴り、身体能力・バランス感覚の向上が得られます。



竹筒の長さを長くすると、バランス感覚が難しくなるので、年齢に合

わせて作ります。
*フンブンゴマ、竹ボックリは、市内の幼稚園・保育園などにプレゼントしています。

★椅子 ベンチ

竹を並べて固定用の穴をあけて、金属のネジ・釘などは使わず、竹を細く削ったピンを作り固定しています。曲げる部分は、竹を薄く削り熱して曲げています。



★竹キャンドル立て

竹を斜めに切り、中にキャンドルを入れて灯し、6月のキャンドルナイトのイベントの際、並べて文字を描きました。キャンドルは、食用廃油より作っています。竹キャンドル立ては、来場者にプレゼント。



★竹の万華鏡

竹筒を利用して、中に3面ミラーを組み込み、色々な模様をスパノール、またはビー玉などを入れて、片面を半透明の紙で塞ぎます。一方の片面に覗き穴を開けて、竹筒を回転させながら覗くと、色々な模様の変化を楽しむことができます。



★落ちないトンボ

竹を割って削りトンボの本体を作り、羽根にバランス用の錘を貼り付けて、本体に固定することにより、ゆるら揺れても支えから落ちずに止まっています。



市内の児童施設で工作体験教室を開きました。

★花器

竹を加工して、花を生ける花器を作っています。工作教室を開いて、希望者にプレゼントしています。



蛍光灯 2027年問題

蛍光灯には、材料に微量の水銀が使用されていて、蛍光灯の製造・輸出入が国際条約で禁止されています。

蛍光灯に使用されている水銀は、非常に毒性が強い物質であり、健康被害が生じます。また、地球環境へも影響があり、適切に処理されなければ、放出された水銀により、土壌汚染や水質汚染が引き起こされます。蛍光灯は、販売店などで回収しています。

汚染された農産物や海産物を食べたり人にも健康被害が生じます。これらのことから、国際条約により、2027年末までに製造・輸出入が禁止されています。

製造済み・在庫の蛍光灯は、販売や使用は可能ですが、蛍光灯には寿命があり、品薄になると価格が値上がりすることも想定され、早めにLED照明に交換することが推奨されています。

LED照明は、長寿命であり消費電力も低く、環境負荷が小さいのもメリットです。



コンパクト型
2026年末 廃止



直管型
2027年末 廃止

出前講座 かさま志民大学講座 段ボールコンポスト講座

笠間市立公民館で開催されている「かさま志民大学講座」の講師を笠間市より依頼を受けて、11月11日笠間市立友部公民館で「段ボールコンポスト講座」を、笠間市民10名が参加し実施しました。

講座では、初めに本会の活動内容などを紹介し、家庭から出る生ごみを削減することの大切さを説明しました。続いて、講師一人による掛け合いで、段ボールコンポストによる生ごみ処理は、臭い、虫の発生、負担感などの問題もなく、取り組み易いことを紹介しました。生ごみが微生物により分解される際、二酸化炭素が発生しているのを確認する実験後、生ごみ処理の作業や注意点などを説明しました。段ボール箱の補強・テー



掛け合いによる説明



CO₂ 発生の実験

ピング作業を参加者で行いました。基材（ピートモス・もみ殻燻炭）を分配後、参加者で攪拌作業を行いました。

講師により、経験に基づいた日常管理の説明を行い、参加者から多くの質問がありました。



基材の分配作業

- ・ 生魚の内臓、頭など切れ端を入れても良いか？
- ・ 生ごみを入れる際は、小さく切った方が良いか？
- ・ コーヒー滓、茶殻なども入れても良いか？
- ・ 天かす、パンの切れ端を入れても良いか？
- ・ お酒、ワイン、炭酸水なども入れても良いか？
- ・ 傷みかけの食品も入れて良いか？
- ・ 基材は、何処で購入できるのか？
- ・ 家庭から出る生ごみを削減することへの関心・意識の高さを感じられ、

「早速、今夜から生ごみの投入を始めてください！」と講座を締めくくりました。

出前講座 環境劇

7月23日 市内の児童・放課後等デイサービス施設で、本会団体委員の「ワンス・エコ・ひたちなか」による環境劇「白雪姫のりんご」を上演しました。



環境劇

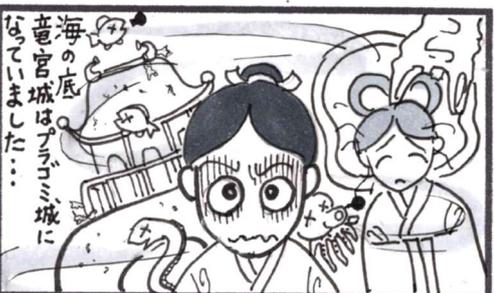
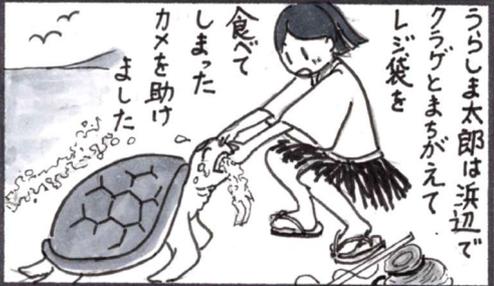


カーテンシアターで説明

テーマは、ごみ削減と省エネで、「やまからにげてきたごみをほいほい」(田島征三著)の絵本をカーテンシアターで見せながら読み聞かせをし、省エネ啓発の動物体操を子ども達と一緒に行いました。また、白雪姫と犬のゆうちゃん(腹話術)が子ども達に話しかけるなど、楽しく分かり易いように工夫していました。



出演者の皆さん



那珂湊漁港 宝物拾い活動

10月5日 那珂湊漁港奥の道路脇、堤防の内側、空地の宝物(ごみ)広い活動を参加者7名で行いました。

宝物拾い活動に、事業所会員・工機ホールディングス(株)から参加がありました。

捨てられている主なごみは、発泡スチロール類の切れ端、ペットボトル、空き缶、劣化したレジ袋に入れたごみなどがあり、プラスチック類による海洋汚染を懸念しながら宝物(ごみ)を拾いました。

宝物(ごみ)は、道路わきの草むらの中にも多く捨てられており、一部の雑草を刈り取り、草むらをかき分けて拾いました。

雑草の中には、数本のゴムタイヤや多くの乾電池などが捨てられていました。



草むらをかき分けて宝物拾い

拾った宝物(ごみ)は、燃やせるごみ 10袋
燃やせないごみ 4袋
粗大ごみ(ゴムタイヤ) 3436kg
乾電池 1227kg

単なるポイ捨てではなく、意識的に捨てたと思われる宝物がありました。



拾った宝物を前に 参加の皆さん

休耕地有効活用 ソバ栽培

8月17日ソバの種まき作業を行いました。

その後、猛暑の日が続き雨も降らずに、発芽・生育が思わしくなく、心配しながら見守りました。

雑草も温室効果ガスを吸収しながら成長しており、草取り



種まき作業

作業を2回行いました。
11月3日ソバの収穫・刈り取り作業を行いました。

ソバは、遅く発芽したものは白い花を咲かせていましたが、通常通りに生育したソバは、実を散らす恐れもあり、刈り取りました。刈り取ったソバは、オダ棚に立掛けて乾燥しました。

11月10日ソバの脱穀作業を、会員手作りの千羽扱きを利用して効率的に行いました。

脱穀したソバを天日干しで乾燥させて、11月18日に篩・唐箕掛け作業を行いました。今年の収穫量は、天候不順の影響なのか例年の半分以下でした。



脱穀作業



刈り取り作業



草取り作業

ひとちなか市の環境を良くする会 事業所会員の紹介

<p>ガーデン・エクステリアのデザイン・施工 Maki planning http://www.mams-garden.com/ プロが選ぶガーデン雑貨の専門店 Mam's garden http://www.makipla.com/</p>	<p>マルハニチロシーフーズ株式会社 ひとちなか市和田町3丁目13400番地2</p>	<p> 人と自然への思いやりを大切に 勝田環境 KATSUTA KANKYO</p>	<p>HiKOKI 工機ホールディングス(株)</p>	<p> 社会福祉法人 新世会 いきい苑</p>	<p>はなのあ幼稚園 Hananoa KinderGarten </p>
<p>廃棄物の中間処理施設 KATSUTA 株式会社 カツタ ひとちなか市高野1968-2 TEL (029) 270-3711代 http://www.eco-katsuta.com/</p>	<p> ひとちなか・東海 ハイトラスト株式会社 ひとちなか市新光町103-2 TEL (029) 265-5371</p>	<p> KOMATSU コマツ 茨城工場 ひとちなか市長粉 163-46 http://www.komatsu.co.jp/</p>	<p>Bio Power 木質バイオマス発電所 (株) バイオパワー勝田 ひとちなか市高野1974-1 TEL029-270-3341</p>	<p>私たちは、 美しい地球を次の世代へ! のスローガンのもと、一丸となって地球環境の継続的改善と環境汚染予防活動を推進しています。 (株)日立製作所水戸事業所</p>	<p> 会のブログ</p>